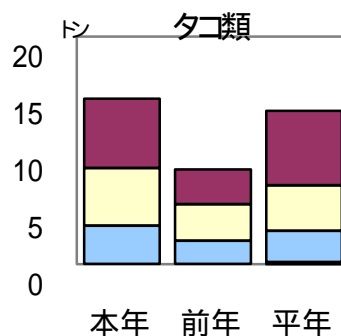
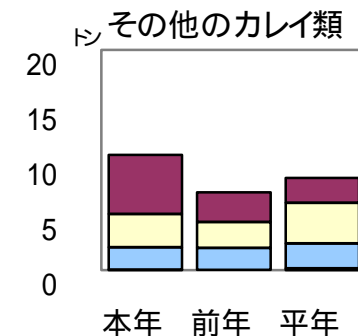
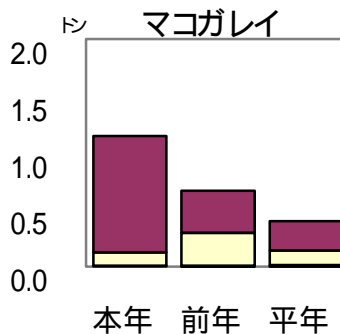
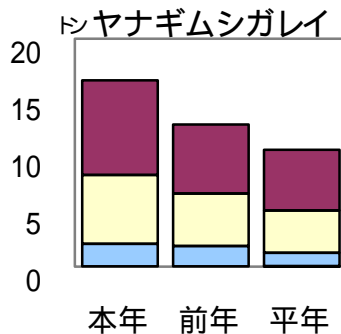
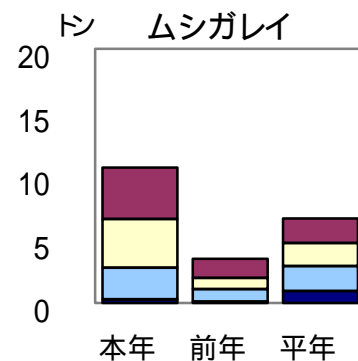
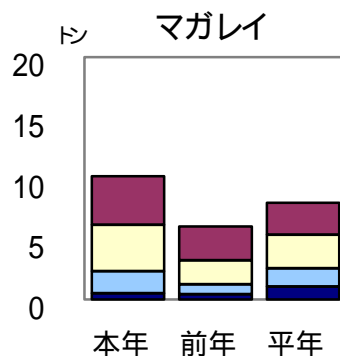
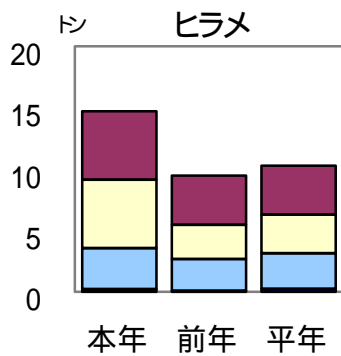


## 板曳網 新潟県内主要地区の水揚量 (平成19年4月分)

単位:トン

地区	魚種	ヒラメ	マガレイ	ムシガレイ	ヤナギムシガレイ	マコガレイ	その他のカレイ	タコ類
山北町		5.57	4.02	4.07	8.31	1.03	5.38	6.11
岩船		5.59	3.83	3.81	6.05	0.12	3.01	5.07
新潟		3.33	1.82	2.52	1.99	0.01	2.05	3.36
佐渡(二見)		0.22	0.50	0.27	0.01	0.00	0.02	0.01
計		14.71	10.17	10.67	16.36	1.16	10.46	14.55
前年		9.46	6.01	3.48	12.46	0.67	7.07	8.33
5年平均		10.28	7.98	6.65	10.25	0.40	8.38	13.46



- 山北
- 岩船
- 新潟
- 二見

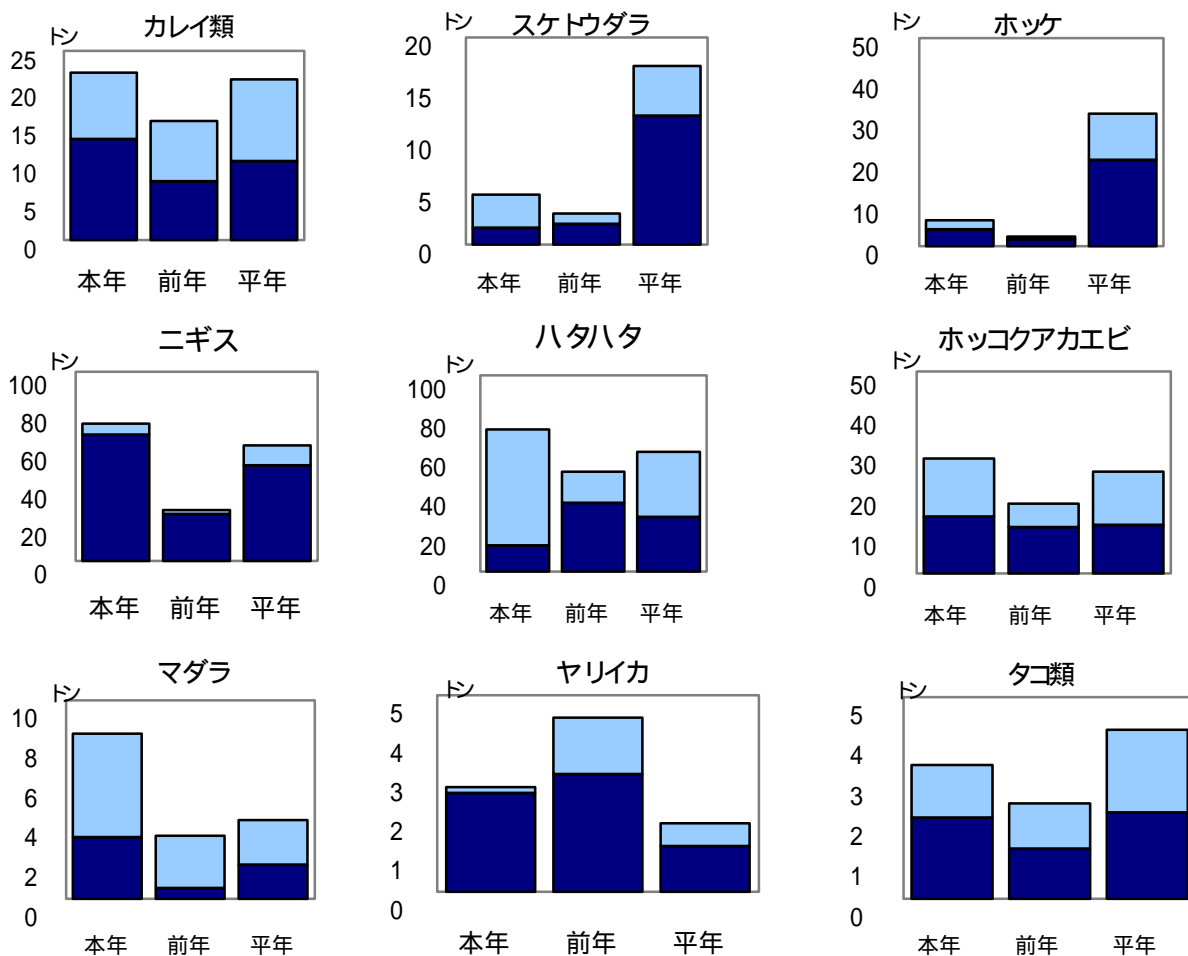
4月の延べ出漁隻数は前年を約1割上回りました。  
 ・主要4地区の総漁獲量は135トンで前年同月比144%、金額でも同113%で前年を上回りました。  
 ・主要魚種別でも、ヒラメ、カレイ類等は前年及び平年を上回り好調な漁模様でした。  
 5月に入りヒラメ、マガレイは好調ですが、ヤナギムシガレイは少なくなっています。

# 底曳網 新潟県内主要地区の水揚量 (平成19年4月分)

単位:トン

地区	カレイ類	スケトウダラ	ホッケ	ニギス	ハタハタ	ホッコクアカエビ	マダラ	タコ類	ヤリイカ
山北町	4.46	2.45	0.58	4.22	47.79	0.54	3.16	0.63	0.07
岩船	3.80	0.30	1.05	1.69	10.59	0.04	1.13	0.57	0.05
新潟	0.50	0.47	0.59	0.01	0.81	13.89	0.94	0.11	0.03
出雲崎	4.24	0.75	0.83	5.26	0.37	-	0.94	0.53	0.16
名立	0.00	0.01	0.00	0.92	0.01	1.90	0.00	0.05	0.01
上越(筒石)	4.86	0.11	2.70	58.69	4.90	0.57	1.81	1.11	2.07
上越(能生)	4.24	0.68	0.45	1.86	7.86	6.28	0.34	0.26	0.27
上越(糸魚川)	0.00	0.05	0.00	0.00	0.04	5.26	0.00	0.06	0.00
計	22.10	4.82	6.20	72.65	72.37	28.48	8.32	3.32	2.66
前年	15.75	2.99	2.32	26.84	50.93	17.28	3.18	2.37	4.43
5年平均	21.24	17.25	31.83	61.13	61.07	25.19	3.96	4.19	1.75

■ 山北町～新潟
 ■ 出雲崎～糸魚川



4月の延べ出漁隻数は、前年を約2割上回りました。  
 主要8地区の総漁獲量は321トンで前年同月比121%でしたが、金額では同100%で前年並みでした。  
 昨年秋季から不漁が続いたハタハタは、3月以降漁獲があり4月も前年及び平年を上回りました。5月に入り、上越・下越海域とも減少傾向ですが、上越では小型魚(1歳魚)の加入が見られています。  
 その他の魚種では、山北～岩船でアカムツが前年同月比で12倍以上の漁獲量があり好調が続いています。  
 今冬のマダラは6歳魚が多かったため豊漁となりましたが、現在、北部海域においてはポンタラ(2歳魚)の混獲が多いことから、平成21年(4歳)以降に再び豊漁が期待されます。

# 漁海況情 報 (漁)

発行  
新潟県水産海洋研究所  
新潟市西区五十嵐 3の町13098-8  
TEL:025-261-2044

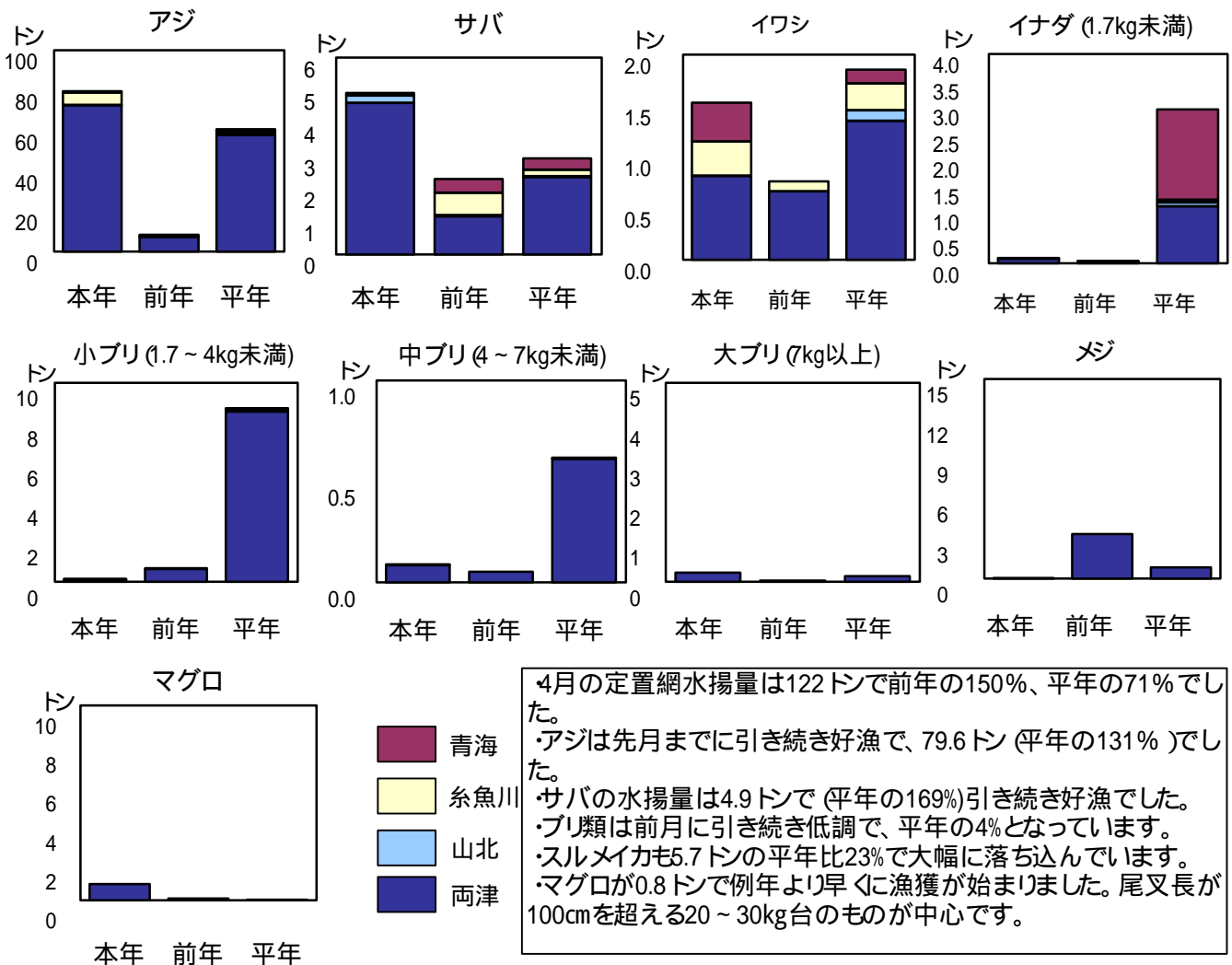
第421号 平成19年5月発行

## 定置網 新潟県内主要定置網の水揚量 (平成19年4月分)

単位 : トン

魚種 地区	アジ	サバ	イワシ	イナダ	小ブリ	中ブリ	大ブリ	メジマグロ	マグロ
両津湾	72.6	4.6	0.8	0.1	0.1	0.1	0.2	0.03	0.8
山北	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0
青海	0.6	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0
糸魚川	6.2	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0
計	79.6	4.9	1.5	0.1	0.1	0.1	0.2	0.03	0.8
前年	8.3	2.3	0.8	0.0	0.7	0.1	0.0	3.35	0.1
5年平均	60.8	2.9	1.9	2.9	8.7	0.6	0.1	0.83	0.0

魚種 地区	シイラ	サケ	サクラマス	スルメイカ	ヤリイカ	マダイ	ヒラメ	その他	計
両津湾	0.0	0.0	0.0	5.6	0.8	2.3	0.3	14.8	103.3
山北	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.1	1.1	4.6
青海	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	1.9	3.4
糸魚川	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.2	3.4	10.6
計	0.0	0.0	3.0	5.7	0.9	2.9	0.6	21.2	121.9
前年	0.0	0.0	4.2	28.9	2.6	0.5	0.3	28.7	80.9
5年平均	0.0	0.0	4.2	24.5	1.9	1.9	1.7	58.7	171.8



## 旋網 (平成19年4月分)

単位:トン

港	魚種	アジ	サバ	イワシ	イナダ	ブリ	その他	合計
新潟		76.0	10.6	0.1	0.0	0.1	0.4	87.1
柏崎		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
寺泊		7.5	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5
計		83.5	11.6	0.1	0.0	0.1	0.4	95.6
前年		0.0	0.0	0.0	73.2	585.6	0.2	659.1
5年平均		522.0	42.2	1.1	14.7	117.1	1.7	698.8

4月のまき網の水揚げは95.6トンで平年の15%でした。アジ、サバは前年は上回りましたが、平年を大幅に下回っています。ブリ類は前年と平年を大幅に下回りました。

## イカ釣 県内主要地区の水揚量 (平成19年4月分) 単位:トン

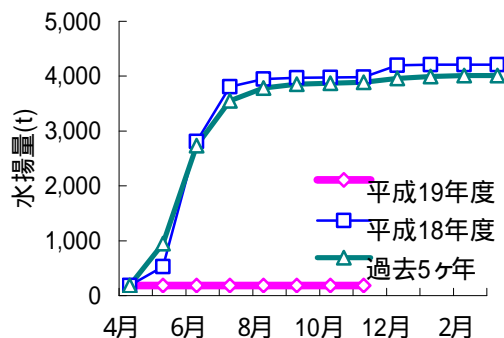
地区	隻数	水揚量
山北町	0	0.0
新潟	0	0.0
両津	0	0.0
計	0	0.0
前年	0	0.0
5年平均	1	0.0

隻数 操業した延べ隻数

4月の水揚はありませんでした。

5月15日現在の新潟港イカ釣りの状況  
5月15日現在、新潟港には49隻の県外船が入港し、6,197箱(6/15 7時売り)の水揚げがありました。漁場は佐渡北部の平瀬及び瓢箪礁です。銘柄は25入れ(40%)、30入(43%)が中心です。

スルメイカ(生)累積水揚量の推移



## 近県の漁況・・・カッコ内の数字(%)は前年同月比(石川県は前年同旬比)

山形県(4月 操業延隻数前年比93%)

刺網:ヒラメ6.1トン(202%)、ワタリガニ0.7トン(28%)、平年比86%)

底曳網:ハタハタ4.9トン(108%)、タイ類15.4トン(436%)、スケトウダラ10.5トン(618%)  
ヒラメ3.6トン(106%)、ホッコクアカエビ15.6トン(131%)

富山県(5月上旬)

沿岸スルメイカ(定置網・八艘張網・漁船漁業):51トン(41%)

カタクチイワシ(定置網):319トン(7%)

定置網:ホタルイカ726トン(8%)

石川県(4月下旬)

定置網:アジ類46.6トン(142%)、スルメイカ10.5トン(28%)、カタクチイワシ185.3トン(26%)

刺網:ウスバル2.6トン(13%)、カレイ類3.2トン(2%)

底曳網:ニギス34.9トン(110%)、アカガレイ18.6トン(66%)

ホッコクアカエビ19.7トン(28%)、アンコウ3.6トン(14%)、ハタハタ18.1トン(22%)